

ありがとう 郭永海さん、張鳳安さん

市に派遣の国際交流員・研修員が帰国



張さん

郭さん

中国雲南省出身の国際交流員・郭永海さんと、友好都市麗江市出身の協力交流研修員・張鳳安さんが高山市での任期を終えて帰国されました。郭さんは、昨年6月に着任し、中国との交流事業や中国語講座の講師として活躍し、獣医師の張さんは昨年7月に着任し、畜産課での専門的な研修を修了しました。帰国にあたり、お二人は國島市長から「親善交流大使」を委嘱され、今後毎日中間の友好交流の架け橋として活躍されることが期待されます。お二人から市民の皆様へ寄せられたメッセージを紹介します。

初めての海外生活で、最初、高山へ来た時は、喜びと不安が混じり合っていました。しかし高山市民の人々はとても優しく親切で、単身赴任にも関わらず、高山市での暮らしは全く寂しさを感じることもなく、寒い冬も気持ちは暖かく感じられました。

この1年間で、日本の文化や生活習慣など様々な経験や知識を得ることができ、政府間の交流に加え、民間の交流も重要であることを実感しました。両国民の交流を通し、お互いの国の歴史、文化、習慣などをよく理解してこそ、友好交流がうまく進んでいくのだと思います。ですから、私はこれから、日中友好や高山と麗江、昆明の友好の架け橋となるよう一生懸命頑張っていきたいと思えます。また、高山市民の皆様が麗江市、昆明市へいらっしゃることをお待ちしております。

ここでの経験と思い出は、これからの私の人生で最も貴重な財産になると思えます。高山市は第二の故郷として、私の心の中に残りつづけるでしょう。本当にありがとうございました。

カク エイカイ 郭永海さん



チョウ ホウアン 張鳳安さん



時間が経つのは本当に早く、高山市での10カ月の研修を終えて、麗江市に帰国することになりました。雪山や古い町並があることなど、高山市の景色は麗江市に似ていて、高山市は私の故郷の様に感じました。高山での研修では、安全な飛騨牛の生産方法、飛騨牛の宣伝、畜産業に関する環境保全措置などたくさんのお話を勉強し、様々な専門知識を習得しました。これらの知識は、帰国後の自分の仕事に大きく役立つと考えています。また、高山市に滞在中、多くの市民の方々と交流する機会があり、両国の文化の違いをお互いに理解し、良い友人がたくさんできました。

このような貴重な研修の機会をいただき、また、研修期間中は、市民の皆さんに色々とお世話になり、本当に感謝しています。ありがとうございました。

本大会まであと167日

(4月15日現在)



2012 ぎふ清流国体

輝け はばたけ だれもが主役

今年、岐阜県で第67回国民体育大会「ぎふ清流国体」が開催され、県内各地で41競技が行われます。なお、岐阜県で国体が行われるのは昭和40年以來のことです。高山市で開催される競技を紹介します。

アーチェリー

開催日 10月2日(火)~4日(木)
会場 中山公園陸上競技場
参加人数
選手・監督 280人
競技役員 240人



ハンドボール

開催日 10月5日(金)~9日(火)
会場 飛騨高山ビッグアリーナ
中山中学校体育館
飛騨・世界生活文化センター
参加人数
選手・監督 460人
競技役員 230人



バスケットボール

開催日 9月29日(土)~10月3日(水)
会場 飛騨高山ビッグアリーナ
中山中学校体育館
飛騨高山高校岡本校舎体育館
斐太高校体育館
久々野体育館
参加人数 選手・監督 1,030人
競技役員 500人



問合せ先 国民体育大会推進課
☎35-3185

◎休日、夜間等の急病の場合、受診できる医療機関の問い合わせは、高山地域救急医療情報センター(☎34-3799)へ